

表-1 試験液のウイルス感染価測定結果

試験 ウイルス	対 象	log TCID <sub>50</sub> /mL			
		開始時	15秒後	30秒後	1分後
ネコカリシ ウイルス*	検 体	—	<2.5	<2.5	2.7
	対照(精製水)	7.5	—	—	7.3

TCID<sub>50</sub>: median tissue culture infectious dose, 50 %組織培養感染量

保存温度: 室温

<2.5: 検出せず

\* ノロウイルスの代替ウイルス

表-2 使用細胞及び培地

使用細胞	CRFK細胞[大日本製薬株式会社]
細胞増殖培地	10 %牛胎仔血清加イーグルMEM培地「ニッスイ」①[日水製薬株式会社]
細胞維持培地	2 %牛胎仔血清加イーグルMEM培地「ニッスイ」①

表-3 試験条件

試験ウイルス	<i>Feline calicivirus</i> F-9 ATCC VR-782(ネコカリシウイルス)
ウイルス液	細胞培養後のウイルス培養液を遠心分離して得られた上澄み液
試験液	検体1 mLにウイルス液0.1 mLを添加
保存条件	15秒, 30秒, 1分(室温)
中和条件	細胞維持培地で100倍希釈
対照	精製水
感染価測定方法	TCID <sub>50</sub> 法

以 上